



## 「フィンランドガラスを堪能する一日」

フィンランドのガラスデザインは1940年代より数社のガラス会社により評判が上がりました。特にリーヒマキ、ヌータヤルヴィそしてイッタラは有名で、現在に至るまでタピオ・ウィルツカラやアルヴァ・アアルトら名高いデザイナー達のデザインしたガラスの製造を行っています。その他フィンランドだけでなく世界で著名なデザイナーにはカイ・フランク、ティモ・サルパネヴァ、ケルトウ・ヌルミネンやナニー・スティルがいます。彼らは日常に使えるものだけでなく、より特別な日のためのガラス食器のデザインをしました。「フィンランドガラスを堪能する一日」では今日に至るまでのガラスの歴史をご紹介の後、ガラスがどうデザインされるのかを直接ご覧になっていただき、さらにイッタラ工場を見学していただくことができます。

### ＜料金＞

お一人様185ユーロ。最少催行人数20名。料金にはバス移動、ツアーガイド料、現地でのガイドツアー料、フィンランドガラス美術館とイッタラデザインミュージアムの入場料、朝のコーヒープレイク、ガラス吹き見学とランチが含まれます。

### ＜行程＞

9:00 キアズマ美術館前より出発

10:00 フィンランドガラス美術館

ガラス産業に特化した国立美術館のガイドツアー（英語）でのご案内です。美しく大規模な常設展示に加え、フィンランドや国際的な展示が2000以上のガラス製品を通してご覧いただけます。その後、近接しております美しい「キャビン クウォーター」工房群へ徒歩にてご案内いたします。これらの保存された工房は古きガラス職人たちの隣人であり、そこでは今日に至るまでガラス吹きの文化が大切にされています。ラシスミでのガラス吹きパフォーマンス見学の後、ガラススタジオの「マフカ&アラコスキ」にてお買い物をお楽しみいただけます

13:00 レヘムスティエ ユフラタロにてご昼食

リーヒマキガラス工場所有の古風なマナーハウスにて“ガラス吹き職人たちの”美味しい3コースメニューにてお楽しみにいただきます。

15:00 イッタラ・グラス・キャピタル

こちらでは国内で唯一現在まで稼働しているガラス工場にて、フィンランドのガラスデザインの古典の誕生を近くでご見学いただけます。また、イッタラ デザインミュージアムにてフィンランドのガラスデザインの歴史がご覧いただけます。お帰り前には「イッタラ・グラス・キャピタル」内にごぞいますお店やギャラリーにお立ち寄りし、お楽しみいただける時間がございます。イッタラ・グラス・キャピタルにはチョコレート工場「クルタスックラー」、陶器取り扱い店「アヌビス」、イッタラ・アウトレット、インテリアデザインショップ「リンナンロウバ」があり、またネイティブ・アート・ギャラリーでは毎年展示される人気のフィンランドの最前線のアーティストによる展示がご覧いただけます。

18:00 キアズマ美術館前にて解散

